

少年の主張茨城県大会

国際児童年（1979年）を契機に開始した「少年の主張茨城県大会」は今年で32回目を迎え、9月25日（土）新設の太子町文化福祉会館「まいん」を会場に、満席の400名の参加のもとに開催しました。

今年度の主張文は、県内136校の中学校から22,124名と最近では最多の応募があり、その中から選ばれた9名の中学生は、社会に向けての意見や家庭、学校、地域社会などでの体験を通して得たことなどを堂々と力強く主張発表し、聴衆に大きな共感と感動を与えました。

このみことな主張発表に対して、真剣なまなざしで傾聴していた地元太子町内中学生の態度は、大変立派でした。

大会の運営に当たっては、太子町内の生徒の皆さんが、司会・進行や発表者への歓迎と激励の花束贈呈などの係を担い、様々な場面で活躍し、この大会を一層盛り上げました。

アトラクションでは、関東大和楽流金町若連囃子保存会の幼児から成人の方々による迫力ある素晴らしい演奏が披露され、大会に花を添えていただきました。

この大会の様子は、IBS茨城放送にて10月23日（土）特別番組として放送されました。



最優秀者に茨城県知事賞が贈られた表者への歓迎と激励の花束贈呈などの係を担い、様々な場面で活躍し、この大会を一層盛り上げました。

少年の主張茨城県大会審査結果

賞	学校名/学年・氏名	発表主題
茨城県知事賞 水戸西LC会長賞 優秀賞	太子町立太子西中学校 2年 鈴木 美帆	日本の農業を見直そう
茨城県議会議員賞 優秀賞	筑西市立下館南中学校 3年 中澤 耀介	僕の大切なもの
茨城県教育委員会 教育長賞・優秀賞	水戸市立双葉台中学校 3年 鈴木 有澄	思いやり
優秀賞	太子町立太子中学校 2年 石井 美奈	美しい町
優秀賞	北茨城市立関本中学校 3年 金澤 芙由美	私が伝えたいこと
優秀賞	日立市立泉丘中学校 3年 佐々木 佑華	あいさつの力
優秀賞	ひたちなか市立大島中学校 3年 白石 あすか	国際理解を考える
優秀賞	筑西市立下館中学校 3年 鈴木 千陽	心を通わせる時間
優秀賞	水戸英宏中学校 3年 須能 利行	認める心



発表者、来賓、審査委員との記念写真

少年の主張大会は、市町村においても市町村民会議等が主催者となって開催しています。

県民会議が後援した大会は次のとおり。

水戸市 那珂市 太子町 鹿嶋市 潮来市 鉾田市 筑西市

青少年育成市町村民会議訪問懇談会

青少年育成茨城県民会議は、青少年健全育成県民運動を広く県民に周知するとともに、この運動の中核的推進母体である市町村民会議の活性化を図るため、県民会議役職員が市町村民会議を訪問し、関係者と自由な意見交換を行い、青少年育成活動の一層の促進を図った。

訪問市町村民会議

- 青少年健全育成常陸太田市民の会
- 青少年健全育成北茨城市民の会
- 青少年育成筑西市民の会
- 青少年を育てる小美玉市民の会
- 青少年育成桜川市民会議
- 日立市青少年育成推進会議
- 青少年を育てる石岡市民の会
- 青少年のための古河市民会議
- 青少年育成行方市民会議



桜川市民会議の皆さんと懇談

懇談会のもち方（次第）

- 開会
- 県民会議代表あいさつ
- 市町村民会議代表あいさつ
- 自己紹介
- 懇談
 - (1) 青少年育成県民運動の取り組みについて
(説明 県民会議)
 - (2) 市町村及び市町村民会議の取り組みについて
(説明 市町村民会議)
 - (3) 意見交換（座長 市町村民会議）
青少年育成活動の成果や課題等について
- 両代表あいさつ
- 閉会